

支援機器相談シート

相談日 R5年1月13日
 担任名 小出 千博

高等部1年

相談内容
 今は、1限・4限・6限はベッドで横になって学習をしており、2限・3限は車椅子で学習している。5限はそのときの体の調子に合わせてベッドで横になるか、車椅子で学習するかを決めている。障害の特性上、筋力低下が徐々に進行しているので、車椅子での学習(筆記)や横になっての学習(空中マウス『cheerpod』を活用した文字入力)を行っているが、それぞれ課題がある。
 筆記に関しては、筆圧が薄いので、補助するものがあるのかどうか。
 文字入力に関しては、画面の見づらさの解消はできないか。

相談結果
 ◎横になった姿勢でパソコンやタブレットを使うために良いものは？

- ・車椅子やベッドであれば、「アシスタンド」を使用する。

多機能型 自立式固定台
 アシスタンド
Assistand 3

**縦・横・奥行き
 3次元の独立調整機構**
 仰向け、横向き、顔の角度、
 ボールジョイント同様にあらゆる姿勢に対応できます。
 横回転と奥行きはフリーストップ仕様なので
 簡単に好みの角度に動かして止まります。
 縦回転も工具レスなクランプレバーで調整可能。
 視線入力用PCにも最適です。

- ・布団で横になる場合は、「ごろ寝デスク」が便利。
 スマホやタブレットにも対応している。

PLUS
 ゴロ寝デスク

- ・マウスをお腹の上で使用する場合、腕が下に落ちないようにブーメラックッションなどを使用するとよい。肩回りや肘を支えるように隙間を埋めると、マウスの細かい動きがしやすくなる。

ブーメ

◎授業では空中マウスで文字入力をしているが、直接文字を書いた方が早い。何か良いも

のではないか。

①練習用ゴルフボールにペンを刺して使用すると、ペンを固定しやすくなる。



②ユニバーサルニューカフ
手の大きさに合わせて



【数学の学習に便利なアプリケーションの紹介】

「ジオジェブラ」

幾何、代数、解析を1つに結びつけた動的数学ソフトウェア。フリーソフト。数式を入力するとグラフを作成してくれる。

「NEBO」

ペンで手書き入力をした数式や文字を認識して、活字に変換してくれる。

「MyScript Calculator」

計算式を入力すると、即座に計算結果が表示される。「%」や「?」を計算式に入れると、未知数や%の値を求められる。計算式を各 SNS で共有できる。